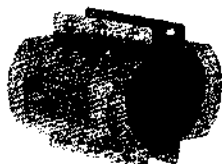


給水管対策

NMR工法「パイプテクター」



小笠原昭一「同社は給水管内の錆がパイプテクターを動かして一定の期間内に一定の錆が取り除かれれば保証金を返金する」といふ効果保証を契約の条件に入れている。

日本システム企画(本社東京、旗野浜行社長)が販売する配管更新装置「NMRパイプテクター」のマンションへの設置に担当がもたらしている。五百世帯以上の大型団地への導入も進んでいる。導入物件を訪ねて、採用経緯を問うと理事が説明する。採用組合関係からは異口同音に「決め手は赤錆解消(へいそく)と7年以内保証」である。同社は「同様に」

赤錆閉塞縮小効果を保証 大型団地への採用進む



管理組合執行部メンバー。左から鈴木理事長、市橋井理事長、殿迫副理事長

車返西住宅(東府中、560戸)

ライニング工事から 配管延命へ計画変更

この夏、大型団地へ、実施予定を強化対策を「パイプテクター」が導入され、進めようという。東府中市の築二十二年の車返西住宅(東府中、560戸)の「車返西住宅」である。この夏、大型団地へ、実施予定を強化対策を「パイプテクター」が導入され、進めようという。東府中市の築二十二年の車返西住宅(東府中、560戸)の「車返西住宅」である。

五月下旬開催された同配管更新の推進委員会。五月下旬開催された同配管更新の推進委員会。五月下旬開催された同配管更新の推進委員会。五月下旬開催された同配管更新の推進委員会。



パイプテクターが導入された東返西住宅



「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を

竣工工事橋理 特許情報を収集 理論の整合性確認

「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を



給水管劣化対策で中心的役割を果たした山下晋也、修繕委員長

この夏、大型団地へ、実施予定を強化対策を「パイプテクター」が導入され、進めようという。東府中市の築二十二年の車返西住宅(東府中、560戸)の「車返西住宅」である。



パイプテクターが導入された成増ハウス

「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を 「徹夜で勉強」研究を

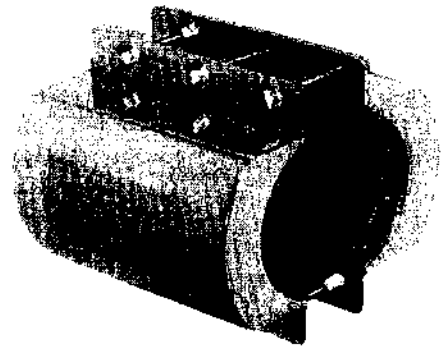
Advertisement for NMR pipe repair technology. Text includes: 給水管・NMR工エネルギーで赤錆を黒錆化、配管強度アップ!! (VLP配管異種金属接合部) 赤錆閉塞縮小効果 保証!! NMR工法 効果ない場合、返金保証。日本システム企画株式会社

給水管切らずに配管更生 / 効果保証付!!

業界で唯一の 「配管更生装置」

“NMRパイプテクター”[®]

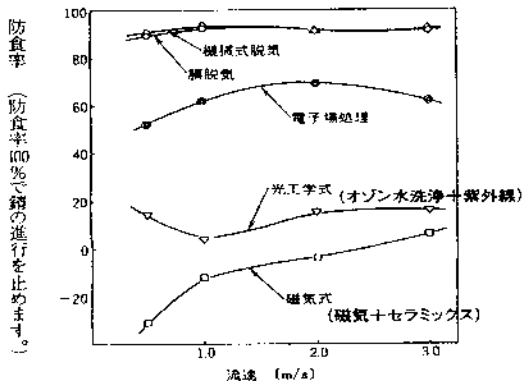
※納入実績600棟以上



“NMRパイプテクター”は日本システム企画(株)の登録商標です。

従来の装置は全て配管の延命(錆の進行を遅くする)装置で、更生(管状態を元に戻していく)装置ではありません。

下記の装置(工法)は赤錆を止めることは出来ません。

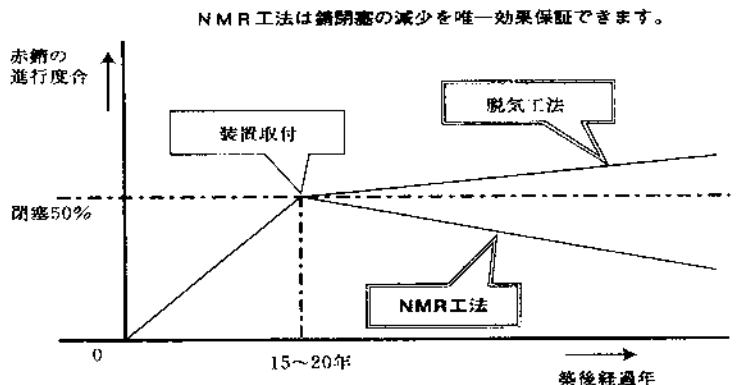


各種新技術の防食効果

(出典:真柄泰基,昭和63年度,特別研究総括報告,建築物内給排水管理に係る新技術開発指針の作成及び評価体系の設定に関する研究報告書)

1995年オーム社「設備と管理6月号」で日本で唯一の腐食と防食の学会である「(社)腐食防食協会」会員より同様の報告がされています。(上記出展資料)

錆の進行を止め、配管強度を維持できるのはNMR工法のみ!



上図から分かりますように、防食率の最も良い脱気工法でも赤錆の進行をある程度抑制するだけであり、赤錆閉塞の縮小効果はありません。NMR工法では赤錆を黒錆に変化させ、配管の閉塞を徐々に縮小させることができます。

電極の放電方式では、一番近い赤錆閉塞で放電がほぼ完了するので、末端の蛇口まで効果は出ません。

効果保証

- 管更生の進行状況を定期的に検査し、その結果を効果保証します。
- 最初の効果確認ができない場合は代金返却の保証付!無駄な投資にはなりません。

長所

- 今までの唯一の配管更新工事であるライニング工事に比べ、費用は5分の1以下です。
- 配管の断水工事が不要ですので、日常生活に支障がありません。

築9年で赤錆閉塞率90%のマンションも! 長期修繕計画実施の前に、早めのご検討をお奨めします。



— CONTRIBUTION TO HEALTH & ENVIRONMENT —
日本システム企画株式会社

NPOリニューアル技術開発協会会員/NPO関西リニューアル協議会会員/(財)腐食防食協会会員3名在籍
東京・大阪・福岡・札幌・長野

* お問い合わせ *

☎ 0120-320-390

■ FAX 03-3377-2214

■ E-mail eigyo@jspkk.co.jp

■ HP address http://www.jspkk.co.jp